

(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	豊明市	子ども会名	<input checked="" type="checkbox"/> 単子 <input type="checkbox"/> 校区 (<input checked="" type="checkbox"/> 点を記入してください) 井ノ花・社子ども会
事業名	ボウリング大会		
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input checked="" type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目1つに <input checked="" type="checkbox"/> 点を記入してください)		
活動の内容 ・事業の目的 ・プログラムの内容	【目的】 ボウリングを通して、普段あまり関わることの少ない異学年との交流を図る。 遊びを通して必要な知識や態度を学び、健全な仲間づくり、心身の成長発達を促進する。 【内容】 学年混合で6つのチームに分け、ボウリングをする。		
日時	2024年7月7日(日) 時間 9時15分~12時00分	場所	知立イーグルボウル
予算	50,000円	参加人数	子ども 21名 大人 5名 スタッフ役員 3名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	学年混合のグループ分けにしたことで、普段話すことがない子とコミュニケーションをとることができていました。低学年の子が疲れてしまい途中で投げることができなくなった時、上級生の子が代わりに投げてくださいました。自分の番で投げる時より真剣で、倒れるピンの数に一喜一憂し盛り上がりました。みんなが応援している姿も素敵でした。 近年は昼食なしで解散していましたが、ゲーム終了後にお昼ご飯をみんなで食べました。お友達と仲良くおしゃべりしながら楽しい時間を過ごすことができましたと思います。 スムーズに進行できるよう、事前に靴のサイズとお昼ご飯のメニュー等を記載したメモを配り、子どもたちにもわかるよう工夫しました。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化(感想)等	ボウリング場から帰るときの子どもの表情はとてもいい笑顔でした。 ボウリング前は、仲のいい子と話していることが多かったが、ボウリングをきっかけに学年の枠を超えて仲良くなれたのではないかと思います。		